

# 『 東日本大震災 』

## 千葉県浦安市・船橋市の地震と液状化地盤

### におけるコロンブス工法建物

震 源 : 三陸沖 北緯 38 度 6 分 12 秒 東経 142.0 51 分 36 秒 深さ 24km

発生日時 : 平成 23 年 3 月 11 日 (金) 午後 2 時 46 分頃

規 模 : マグニチュード (M) 9. 0 (国内観測後 最大級)

最大震度場所 : 宮城県栗原市 震度 7

: 千葉県浦安市 震度 5 強 千葉県船橋市 震度 5 弱

### 『 I・U 様邸 』

1 階鉄筋コンクリート造 2,2.5 階木造

建築面積 2 4 8 m<sup>2</sup>

施工年月 : 2 0 0 4 年 9 月

住所 : 千葉県浦安市今川



【 外観状況 】 コロンブス工法を採用

#### 体感聞き取り

- ・ 外観上は特に問題がないように感じられた。
- ・ 駐車場の土間と建物の沈下量の違いにより、玄関脇の樋に支障がでた。
- ・ 室外機は転倒、設備配管は寸断され。
- ・ 外壁の石張りが一部脱落した箇所があった。
- ・ 基礎や外壁に大きなクラックや支障は無い。

## I・U様邸液状化被害状況

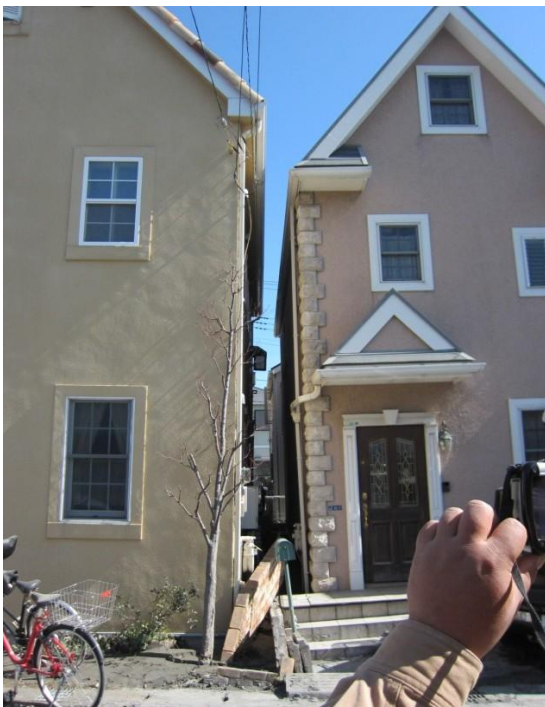


▲ 前面道路で噴砂している



▲ 左右で 130mmのレベル差がある  
見た目は分からない

## 近隣の液状化被害状況



▲ 液状化により大きく傾斜した住宅



▲ 抜き上がりとなった杭基礎の建物

『 T様集合住宅外構 』

外構面積 960㎡

施工年月：2010年6月

住所：千葉県船橋市海神



【 外観状況 】 外構にコロンプス工法を採用

